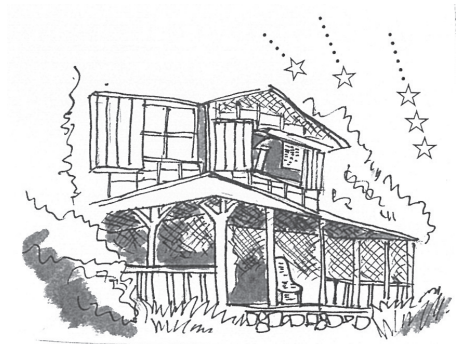
神社や駅、公民館、意外な店の認定に驚きの声も

『軽井沢ブルー・プラーク』今年は 20 件

歴史的な出来事があった建物や著名人ゆかりの家などに銘板を設置し、その建物の歴史を継承していく『軽井沢ブルー・プラーク』。3 回目となる今年は 20 件が認定されたが、その中には別荘や美術館、店舗のほか、神社や駅も含まれ、今までと傾向の違いを見せている。



認定理由を書いたブルー・プラークが各々の写真の下に掲げられた。

ブルー・プラーク認定証を受け取る「旧石井家山荘」の吉井信子さん。

子どもたちへ伝えていく

今回、認定を受けた吉井信子さん所有の旧石井家山荘は、明治時代、ダニエル・ノルマンの土地に宣教師用サマーコテージとして建てられた“後期軽井沢バンガロー”。吉井さんは「このような歴史があることを今まで知らなかった。銘板があれば話もしやすいので、今後は子どもたちに伝えていきます」と話した。

1962 年建築の“レーモンド・新スタジオ”はレーモンドの弟子で建築家の北沢興一さんが大切に維持管理してきた。北沢さんは銘板を手に「レーモンドも喜んでいるでしょう」と笑顔を見せた。

西村伊作が 1921 年に文化学院の校舎として設計し、そのスケッチ画から再現したルヴァン美術館。その代表として銘板を受け取った木田美保さんは「建物が古いものでないと認定されないと思っていたので、意外でした」と驚いた様子だった。

本来の目的は

認定基準に建築年数の制限はないが、今回のブルー・プラークに神社や駅が入っていたことに疑問を感じる人も多い。銘板を付ける企画は、軽井沢の歴史的な別荘が次々と壊されていくことを心配した軽井沢ナショナルトラスト創立者たちが「欧州のように建物に由来するプレートを付けて次世代につなげよう」と提案したのが始まりだった。第 1 回目のブルー・プラーク選定に関わった大久保保さん（軽井沢ナショナルトラスト前会長、軽井沢町文化財審議委員）は「神社は文化財。ブルー・プラークとしてはなじまない」と指摘する。また、ガイドボランティアの女性は「案内しているとき、神社に貼ってあったら観光客が違和感を感じるのではないか」と首をかしげる。これについて軽井沢町の担当者は「リストアップは軽井沢ナショナルトラスト。ブルー・プラークの選定基準に合っている」と説明するが、同トラストでは歴史的別荘に詳しい会長や理事が交代し 20、30 という数を集めるのに苦労している。大久保さんは「数を決めるのではなく、1 件でも 2 件でも、プレートを付ける意味のあるところを選ぶべきだ」と話している。

平成 30 年度　軽井沢ブルー・プラーク認定物件

（　）内は建築年

- ●浅間神社本殿（室町時代）
- ●阿部知二別荘（昭和 15 年）
- ●板垣鷹穂別荘（昭和 9 年）
- ●追分公民館（平成 7 年）
- ●軽井沢 A 型住宅（昭和 25 年）
- ●軽井沢物産館（明治 26 年）
- ●軽井沢彫シバザキ工房（明治 36 年）
- ●旧石井家山荘（明治末期）
- ●旧現金屋（江戸時代後期）
- ●旧林了別荘（大正時代）
- ●熊野皇大神社（建築年数不明）
- ●信濃追分駅（大正 12 年）
- ●セゾン現代美術館（昭和 56 年）
- ●千ヶ滝地区第 1 号別荘（大正後期）
- ●田崎美術館（昭和 61 年）
- ●中国料理榮林 軽井沢店（昭和 37 年）
- ●平岡篤頼文庫（平成 21 年）
- ●木通庵 河村目呂二旧居跡（平成 24 年）
- ●ルヴァン美術館（平成 9 年）
- ●レーモンド・新スタジオ（昭和 37 年）

ルヴァン美術館。西村伊作が文化学院の校舎として設計し建設したが焼失。写真やスケッチ画から軽井沢に再現した。

選定基準

1．軽井沢町にゆかりがあり、古くから大切に保存・活用され、町内外の方々に愛されてきた建物
2．所有者、滞在者、建築家、施工者のいずれかが著名な人物であるもの
3．歴史的なエピソードを持つ建物、文芸作品などのモデルとなった建物
4．軽井沢の町並みの形成に大きく寄与してきた建物
5．人的交流、文化形成、スポーツ振興などに貢献した造成物

【付帯条件】
●改築、復元新築されていても面影が残されていれば可
●公共施設、個人邸宅、個人別荘、商業施設、造成物のいずれもが対象。この基準にあてはまる建造物を選定する。建築後何年などの縛りは設けず、町に残していくべき建造物を選定する。

「エクステリア」・「造園工事」・「ガーデン設計」など様々なご要望、ご相談はアルティコへ
素敵に、快適に過ごせる生活空間をご提案いたします
10年保障のウッドデッキ!

玄関・アプローチの施工

まずはお気軽にご相談ください。プランニングから施工まで誠意をもって対応させていただきます。
エクステリア・造園工事・ガーデン設計
アルティコ Aruthiko Garden & Exterior Support
TEL.0267-68-3129
多彩な施工事例はホームページをご覧ください。
9時～18時（不定休）　佐久市佐久平駅北2-5
アルティコ　佐久市　検索

軽井沢新聞社・Amazon・町内書店で発売中

信頼と実績の別荘建築は竹花工業。
わたしたちは昭和29年の創業以来、一つひとつ丁寧にお客様との信頼を積み上げてきました。
豊富な経験を基に、オーナー様の別荘ライフを形にします。

軽井沢営業所
上のQRコードからウェブサイトにアクセスできます。
わたしたちの誇りは品質。
竹花工業株式会社
［軽井沢営業所］
〒389-0111 軽井沢町長倉4630番地18
TEL.0267-46-5611
［本社］
〒384-0012 小諸市南町二丁目6番10号
TEL.0267-22-1750
www.takehanakogyo.co.jp